



市子連マーク

大阪市子ども会

いくせい

大阪市子ども会
82号

大阪市子ども会
育成連合協議会

発行者 中山 良明
平成27年6月1日

発行所：大阪府中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-1116 Fax.6943-8906

第三十二回子ども文化祭

開催



平成二十七年三月一日(日)に第三十二回子ども文化祭が鶴見区民センターにおいて、市子連鼓笛隊第二十一分隊(平野区)によるオープニング演奏と共に開催されました。



日頃の文化活動の発表の場として、十三区が出演し大きな舞台の上で子どもたちがいきいきと練習の成果を発揮してくれました。

また、パネル展示のコーナーでは十一区が行事紹介や作品などを展示されました。

文化祭に携わっていただいた地域の皆さん、また各区文化部長さんをはじめ運営スタッフのみなさんありがとうございました。

【最優秀賞】

鶴見区 緑連合子ども会



【優秀賞】

住之江区 清江校下子ども会



淀川区 北中島連合子ども会



【展示部門】



ジュニア・シニアリーダー合同一泊宿泊研修会

一泊二日 天気も良く、概ねプログラム通りに進むことができました。

入所式までの時間を広場で活動にあてアイスブレイクをし、班のメンバー同士の打ちとけ合いを図りました。

朝の挨拶時は固かった表情も自然と柔らかくなり、ドン・ドン賑やかな良い雰囲気になっていきました。

野外炊事では各々に役割を任命し、自分のことはもちろんメンバーのことも考えながら行動する楽しさ・難しさを教え教わりました。

参加者から言われて初めて気づくような発見があるのもこの研修の醍醐味です。

キャンプファイヤーはできませんでしたが、館内でのキャンドルファイヤーもレクや歌を交えて温かい雰囲気に包まれました。初めての経験の子も多かったようで好評でした。

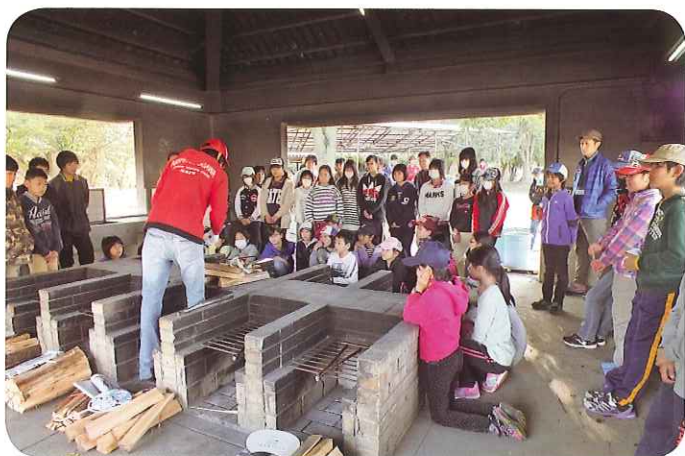
二日目は外へウォークラリーに出、好天の中敷地内を駆け回りました。

一緒にすることで改めてレクリエーションの楽しさ・難しさを知ってもらおうキッカケ

になったと思います。

このキャンプに至るまでは、スタッフ同士の連携・体制組みなども難しく、うまくいかないことも幾つかありましたが、今回のトップを務めてくれたジュニアリーダーをはじめ、スタッフたちは本当に参加者の小学生たちの研修内容を充実したモノにしてくれました。今後の活躍にも期待したいです。また次の夏、今回の参加者はもちろん、また新しいメンバーとも楽しいキャンプが出来ることを楽しみにしています。

市子連 シニアリーダー



各区子ども会活動報告

【北 区】

西天満小学校下子ども会 『キャンプ』

昨年十月十一日（土）と
十二日（日）に、キャンプに
行って参りました。

戦後最大の『台風十九号』
の接近するなか、活動出来る
か心配されましたが、奇跡的
に二日間共秋晴れになり、無
事にプログラムを終える事が
できました。

一日目は、兵庫県神崎郡（グ
リーンエコー笠形キャンプ
場）でした。

『芋掘り体験』や『アマゴ
掴み』。アマゴ掴みでは、時
季的に水温も低いでしょう
し、寒くはないのかなと心配
もありましたが、流石に子ど
も達には関係ないようでした。

水着になって元氣よく川に
入る子ども達や、アマゴ掴み
が終わっても、何時までも小
川で遊ぶ子ども達がいまし
た。

夜は、日頃友達同士では一
緒に入れない大浴場に行き、
夕食はバーベキュー。みんな

しっかりと食べました。

二日目は、少し足を延ばして日本三
大砂丘の一つ（鳥取砂丘）へ行きました。
キラキラと光る日本海を前に、『ソ
リ遊び』をしました。一度滑走すると、
勿論リフトがあるわけではなく、登って
戻るのがしんどいはずなのですが、子
ども達は休む事なく、ソリの順番待ち
をしては、楽しそうに遊んでいました。
毎年ながら、大人も子どもも笑顔の
絶えない二日間でした。

また、来年も楽しいキャンプを企画
していきたいと思います。



【都島区】

都島区中野小学校 なかのサマーカーニバル

八月二十三日（土）に、中野小学校
にて、なかのサマーカーニバルが行わ
れました。

毎年恒例のお祭りですが、色々な
ブースを出すためにPTAと地域とが
協力し合い行われる、夏休み最大のイ
ベントです。

「焼きそば」「たません」「フランク
フルト」などの飲食系や「金魚・スー
パーボールすくい」「ヨーヨーつり」
などの定番なものから「ピン立て」「コ
イン落とし」「ボール投げ」など懐か
しいゲームも出店され、校庭ではミニ
S.L.が走り、大賑わいです。

中野連合子ども会は今年も「くじ」
で出店しました。大人気の巨大なピコ
ピコハンマーを当てるために子どもた
ちは真剣にくじをめくっていました。
夏休みの最後に、子どもも大人も楽
しい思い出が共有できる「なかのサ
マーカーニバル」が来年も楽しみみです。



【西 区】

京セラドーム大阪での キック・ソフト大会

西区には八つの市立小学校があり、現在ソフトボール八チーム、キックベースボール四チームが活動を行っています。

西区子ども会のキック・ソフトの大会はいくつかありますが、なかでも子ども達（大人も？）が楽しみにしているのは、京セラドーム大阪で行われる大会です。

平成二十六年度も二月十五日（日）に「平成二十六年度 大阪四ツ橋ライオンズクラブ杯西区子ども会第二十九回キックベースボール・第二十八回ソフトボール大会」を開催させていただくことができました。

子ども達にとっても、普段なかなか経験することの出来ない京セラドーム大阪のグラウンドで試合をすることは、これからもスポーツに関わっていく上で、とても良い経験となったことと思います。

最後に、このような大会を開催できるのも、子ども達の頑張りや元より、日々子ども達にご指導くださっている指導者の皆様、いつも陰ながら運営にご協力くださっている各団体様のおかげだと感謝しております。



【大 正 区】

「成人のつどい」に参加して

広報委員長 倉 高子

毎年一月に行われる「成人のつどい」の実行委員会の協力団体の一つとして、区子連では準備から当日の運営に長年携わっています。

今年の大正区の成人は五百名余りで、その八十パーセント以上の参加があり市内でも高い参加率を続けています。

中学校から進路が分かれた同級生との再会を楽しみに、参加が多くなっているようです。

前日の準備では、ライオンズクラブからの記念品と行政の資料やパンフレット等の袋詰めを行い、当日は玄関にてその袋とピンゴカードを参加者に

配布します。

「成人式おめでとうございます」という声掛けに、真新しいスーツや煌びやかな振袖の成人から「お久しぶりです」「私、わかる？」等とあいさつをしてくれる場面があります。小学生時代に地域の子ども会で指導をした児童たちの成長した姿です。当時を思い出し、あの小さな小学生が立派に成長した姿に本当に嬉しく思います。

二コースでは、各地の成人式の様子を映し、そろいの羽織袴や花魁の様な姿や、式典に乱入したり様々な騒動が取り上げられますが、大正区では式は静かに粛々と進行します。

二部のピンゴ大会では大いに盛り上がりTVやDVDなどの他に、長野県の姉妹都市からのリングも景品で配られました。

今年の特徴としては、参加者だけではなく会場の外で家族や友人が花束を持って、出待ちをしている姿でした。昨年まではなかった光景です。二〇本のバラの花束が多い中、一〇〇本のバラを持っている男性がいて一際目立っていました。新成人が会場から外へ出て、それぞれに花束を貰って嬉しそうに記念撮影をしていました。

子ども会では、小学生や中学生との交流が主ですが、このように何年後かの再開があると、指導者として続けてきて良かったと実感します。また、こ

の中から将来の子ども会活動を担う指導者となってくれますようにと、心から願いました。

【阿 倍 野 区】

『やまざとステイ』

阿倍野区子ども会育成連合協議会では、毎年夏休みを利用して『やまざとステイ』を開催しています。二泊三日で校区、学年の違う子どもたちが交流を持ち、自然にふれあうことを目的として、十九回目を無事終えることができました。今回は、国立淡路青少年交流の家での開催と言うことで、阪神淡路大震災から二十年を迎えることもあり、子どもたちに自然の恐ろしさ、被災状況を知ってもらおうと、北淡震災記念公園にも行ってきました。子どもたちそれぞれに何かを感じて震災の日を迎えたのではないのでしょうか。



♪ 鼓 笛 隊 だ よ り ♪

【市子連鼓笛隊 活動】

隊長 河島 民子

「未来を奏でる子どもたち」を願い、各隊（各区）の子どもたち・指導者・育成者の三つの力が大きな一つの力となり「五十周年記念（平成二十三年）」を新たな第一歩として日々活動を続けております。

常に「地域の子どもは地域で育てる」を心がけ、地域で育まれている子どもたちに、鼓笛隊活動を通じ、仲間作りは勿論のこと、一つでも多くの感動を覚えてもらい、感性豊かな子どもにと活動の輪を広げて行きたいと思っております。

幸い本年は、オリックス・バファローズの市子連観戦デーで、オープニングセレモニーに出演し「京セラドーム大阪」で演奏しました。試合前の厳しい時間帯の中、リハーサルも出来ないまま、堂々と演奏をした子どもたちは勿論のこと、指導者・保護者も一同に「感動をさせてもらった」と感謝の言葉が聞かれました。

又、来年度「五月五日（祝）に、ロータリークラブが主催の「考えよう子供たちの未来を」のイベントの中でのパレードでお手伝いを是非とのお話しも頂いております。

大変意義のあるパレードに参加できると楽しみにしております。

日々の小さな活動の努力が認められ、大きな池に小石を投げ輪が広がって行くようで、賑々しく心強く感じております。

日々の活動の中、正しいこと・大切なことを教える・教わることは、私たち大人の大きな責任であると思います。

「未来に向かって大きく羽ばたく子どもたちに“大きな拍手を送りつついていきましょう”」

【鼓笛隊 第五分隊（東住吉区）】

六年 井口 風花
六年 上田 真綯
六年 隅田 真希

私たちの鼓笛隊は、大阪市立北田辺小学校の講堂で毎週土曜日夕方に練習をしています。

演奏する行事は、大阪市子どもカーニバル、鼓笛隊大会などのほか、地域の社会を明るくする運動パレード、敬老行事での演奏があります。

敬老行事の演奏のときには、生涯学習茶道教室の人たちによる「お茶席」があつて、お抹茶と和菓子をいただくことができます。

今は、十一人しか隊員がいないので、鼓笛隊大会などの行事では、住吉区の六分隊のお友達と合同演奏をしています。



【鼓笛隊 第六分隊（住吉区）】

隊長 牧之瀬 悦子

私たち南住吉三丁目子ども会は、二年前に四十周年を迎えました。その記念に制服を新調したことにより、子ども達もより一層気が引き締まったようです。

京セラドームでの鼓笛隊全体での参加は、当日のみの合同練習にかかわらず、各隊の日頃の練習、いつもの指導をしてくださる先生方のお蔭で、素晴らしいものとなりました。保護者の方にもいい経験ができたと感謝の声を頂きました。

他の行事として、昨年度から始まった「南住吉えーまちフェスタ」「すみよしまつり」「南住吉カーニバル」、今年新たなチャレンジで、区民センターで行われるピアノコンサートで特別出演として参加しました。



行事が少なくなってきた中、少しでも発表できる機会を増やしていきたい、鼓笛隊をこれからも継続していきたいよう努力します。

【鼓笛隊 第十分隊（都島区）】

隊長 天川 雅史

皆様こんにちは、先ずは挨拶からですね。私たちの隊では、練習の始めと終わりには、きちつと挨拶しようといがけております。

私たちの鼓笛隊は昨年五十周年を迎え、記念式典・記念演奏会・卒隊生との交流会を盛会に執り行うことができました。長い歴史に育まれ、半世紀にも渡り継続できたのも、地域の皆様を支えられ、指導者さんの温かい指導、保護者の皆さんのサポート無しでは成しえなかったと思います。

子どもたちは成長と共に、演奏やパトンの技術はもちろん、人としての相互関係を学びながら、少しずつ団体意識が向上し、百十四名が一丸となり地域活動に参加しています。又、子どもたちの更なる飛躍を期待しております。

最後になりましたが、平素より大阪子ども会育成連合協議会の皆様、いちようの会の皆様に支えて頂いております事、心からお礼申し上げます。

今後、もし大阪市が解体されるとどのような事、形になるのか懸念しています。続けてきたからこそ分かる、子どもたちへの健全育成に対する支援が続きますことを切に願っております。



【鼓笛隊 第十一分隊（西区）】

隊長 瀬戸 保一

西区子ども会鼓笛隊は昭和三十九年四月に発足して以来五十年に渡り活動を続けてきました。

区子連が母体の鼓笛隊は珍しいのではないかと思います。

今まで練習拠点が変わったりしましたが、多くの方々のご尽力で継続することが出来ています。

参加行事としては、子どもカーニバルや大阪市鼓笛隊大会などの市子連の行事は勿論のこと、西区の区民祭りやスプリングフェスティバル、区子連主催のキックベースボール・ソフトボール大会の開会式などで演奏しています。また地域の盆踊り大会に出演したりもします。

二十七年に入ってから一月の西区民風あげ大会や二月にあった京セラドーム大阪でのライオンズ杯キック・ソフトボール大会で演奏しました。

現在では堀江小学校の体育館で毎週土曜日の夕方五時から七時まで練習をしています。

一週間に二時間という少ない練習時間ですが頑張っています。

一月三十一日〜二月一日にはびわ湖青少年の家へ合宿に行きました。

これからも新しい曲にチャレンジしたりして楽しく練習を重ねていきたいと思っています。



鼓 笛 フェ ス テ ィ バ ル

平成二十六年十一月九日(日)
こども文化センターにて、「みんなの鼓笛隊フェスティバル秋祭り」が開催されました。
市子連鼓笛隊第四分隊の村橋佳歩さん・宮内陽菜さんの元気のよい「誓いのことば」で第一部セレモニーを終え、第二部のみんなの交歓演奏会となり、全十隊が出演してくれました。
各区それぞれの形があり、どの分隊もすばらしい演奏で、日頃から指導されている指導者の方とのびのび演奏している子どもたちとの深い繋がりを感じました。
今後も地域・各区・市でおいに活躍されることを期待しています。



新 年 互 礼 会

平成二十七年一月十六日(金)
に大阪市子ども会育成連合協議会の新年互礼会を開催。
最初に市子連 中山会長の年頭挨拶があり、御来賓を代表して、大阪市こども青少年局 諫山理事、一般財団法人大阪府こども会育成連合会 石橋理事長のご祝辞を頂きました。
乾杯はキックベースボール大会・ソフトボール大会に後援して頂いているオリックス野球クラブ佐野部長ご発声で互礼会が始まりました。
当日は市子連に加盟している二十四区の会長・役員並びに日頃青少年育成事業に携わっている十一団体の代表者を含めて百八十一名の参加を頂き盛況に開催できました。



中央研修会

なにわのみやホールで中央研修会の第二部の講演として大阪市立敷津小学校の山口校長によるお話がありました。

テーマは「これからの時代に必要な『生きる力』とは？～学校・保護者・地域で育てよう～」です。

山口校長は、私の二人の子どもたちが通っていた小学校の現校長で、子どもたちとは接点はないものの、子ども会活動の行事で学校に出入りしている私には顔なじみの先生です。

民間から入られた校長で私たちが思っている以上のご苦労をされていると思いますが、今までにない新しい発想や解決方法には驚かされます。

先生のこの日のお話で、改めて思い出させてもらったのが、私たち大人が「カッコいい大人」であることです。

仕事をしている姿、ボランティアをしている姿、人に優しくしている姿を子どもたちにカッコいいと思ってもらい、こんな大人になりたいと思ってもらえれば子どもたちも真っ直ぐに育っていくのではないでしようか。

チャレンジをしようとしてい

る子どもたちを褒めて勇気づけ後押しをして、自分には見てくれている人がいると感じさせてあげる、それを親だけではなく、学校や地域も一緒になっでできれば素敵な大人が生まれるのではないでしようか。そう考えさせられる素敵な講演でした。



表彰者

【全子連表彰者】

平成二十七年二月二十日

『個人の部』

中央区 魚住 良治
城東区 上野 道代

【指定都市表彰者】

平成二十六年十一月八日

『個人の部』

中央区 石井 久也
大正区 北村 俊旺

『団体の部』

淀川区 東三国連合子ども会
平野区 喜連北子ども会連合会

【市子連表彰者】

平成二十七年二月十四日

『個人の部』

都島区 鈴木 康之
此花区 鈴木 佐智子
米原 ミヤ子
米原 敏光

中央区 波多間 久幸
波多間 桂子

大正区 室谷 滋
室谷 宏江

浪速区 上田 典子
上田 和生

淀川区 岸田 ふくみ
岸田 政信

東成区 清水 敬友
清水 あけみ

城東区 菊山 みゆき

鶴見区 小倉 史也

小倉 直美

住吉区 安井 薫

安井 真由美

『団体の部』

淀川区 宮原連合子ども会

住之江区 加賀谷なかよし子ども会



編集後記

各区広報部長さん、鼓笛隊の皆さんご協力頂いた多くの皆さんありがとうございました。

この一年間少しでも多くの方に見て頂けるような広報誌をと試行錯誤して参りました。

残り一年何かとご協力頂くことがあると思いますが何卒宜しくお願い致します。